



# ひがし和太鼓フェスティバル

初夏の青空に響き渡るような爽快な和太鼓の演奏をお楽しみください。



## 長束 BoomBoom

長束 BoomBoom(ブンブン)は太鼓本舗かぶら屋の主催のアカデミークラスとして1999年に第01期グループが結団し、現在の第23期に続いています。毎年7月に開催される広島市安佐南区 長束神社夏越祭に於いて和太鼓演奏を奉納することを目標に、毎年4月に新期を立ち上げ約一年間週に一度の稽古を行って研鑽を積んでおります。グループ名の「長束」は目標である夏越祭が行われる町の名より、「BoomBoom」とは威勢よくバチを振る様と、轟かせ景気付けるという英語の“ブーム”の意味を引用しグループ名としています。



## 雅楽太

和太鼓「雅楽太」(雅に楽しい太鼓を!)という意味で、『がらくた』と読みます)は、「いつまでもいつまでも 太鼓を打ち続けたい!」という和太鼓の大好きな仲間が集まったチームで、今年29年目を迎えます。新しい仲間も増え、現在のメンバーは12名。チームワークと笑顔が自慢の“ONE TEAM!”です。今まで和太鼓フェスタ・地域の祭りやイベントなどに出演してきました。古くから日本各地に伝わる祭りの太鼓や踊りを現地に学び、その心を大切に演奏したり、広島ならではの雅楽太オリジナルの曲を演奏したりしています。雅楽太は“打って楽しい太鼓・聴いて楽しい太鼓”をモットーに、和太鼓や笛の音を響かせていきたいと思っています。



## ヒロシマ夢現太鼓

1990年1月、「夢をかたちに、そして平和な街づくりを」という思いを込めて、ヒロシマ夢現太鼓を結成しました。これまでに100名余りのメンバーが関わって育ててきた、和太鼓を愛し、人を愛し、平和を愛する仲間たちが集った和太鼓のサークルです。結成以降、様々な問題にもぶつかりましたが、メンバーみんなで考え乗り越えて今に続いています。現在のメンバーは20代~60代の8名。全国各地に伝わる太鼓や創作太鼓などを私たちにに取り組み、地元の方やプロの方の指導も受けながら、毎週日曜日に東区民文化センターで楽しく練習に励んでいます。サークル結成から32年。和太鼓の奥深さを感じ、楽しく打ち続けることの難しさも感じるようになりました。それでも和太鼓にずっと魅かれ続けています。心にも身体にも響く和太鼓のリズム、私たち自身が打って楽しい、そして聴いてくださる方々にも楽しさが伝わる、そんな太鼓を打ち続けていきたいと思っています。



## 牛田成年会太鼓組

牛田成年会に所属する団体として、昭和52年6月に盆踊りで牛田を盛り上げようと発足しました。平成29年には、東区民文化センターで結成40周年記念コンサートを開催し、多くの方々にご来場いただきました。結成当初は、牛田早稲田神社の境内で練習をしていましたが、平成元年に牛田公民館の新設に伴い、練習場所を牛田公民館に移し、創作太鼓にも取り組みはじめました。地元の盆踊り、ほおずきまつり、東区スポーツセンターのイベント他、ご縁をいただいた所で演奏しています。小学1年生から年齢制限無く、「楽しくなければ太鼓じゃない!」を合言葉に皆で楽しく稽古に励んでいます。

### 【ご来場のお客様へのお願い】

- マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断する場合がございます。
- 新型コロナウイルス感染症の関連でコンサートの中止や延期する場合があります。その際はチケット代金の払い戻し等をいたします。
- 公演のご参加にあたり、氏名や連絡先を確認いたします。感染発生が疑われる場合には、これらの情報が保健所等の公的機関へ提供されることがあります。  
※新型コロナウイルス感染症予防のため、3密になるホール親子室の利用はできません。

### 【入場制限】新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下に該当するお客様のご来場はお控えください。(チケットを購入済みの方は払戻しいたします。)

- 37.5度の発熱や風邪症状があるお客様(入場時に検温いたします)
- 咳、倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた人との濃厚接触があるお客様
- 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触があるお客様

